

## 会議録（押水第一小学校質疑）

会議名	小学校統合説明会
日時	令和3年7月27日（火） 午後7時30分～午後8時20分
会場	押水第一小学校ランチルーム
出席者	町 長：寛達町長、細江教育長、笠松学校教育課長、秋田課長補佐、松原主幹、中橋主幹 保護者：25人
次第	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開会</li> <li>・ 町長挨拶 ……会議録（会場共通）を参照</li> <li>・ 統合に関する説明 ……会議録（会場共通）を参照</li> <li>・ 質疑</li> <li>・ 教育長挨拶 ……会議録（会場共通）を参照</li> <li>・ 閉会</li> </ul>
質疑	<p>●質問</p> <p>個人的には統合には反対ですが、決まったことをここで反対と言っても覆ることはないのですよね、町長。</p> <p>説明を聞いて、統合してからのメリットがそこまで感じられないというか、指導の個別化・個性化は、統合しなくてもできる事だし、学び合うといっても1人、2人の学校ではないから、学び合うことは出来ると思います。なので、もうちょっと具体的にというか、事務作業的で納得がいけないところがあるのですが、本当にこれが子どもたちにとって良いのか、という判断のために、納得のいく説明をして欲しいなというところです。</p> <p>○回答（教育長）</p> <p>子どもたちにとって、これから大事になって来るのは、やはり多様な価値観に触れて、議論して、新しい価値観にしていくということが大事だと思います。</p> <p>今、ご質問があったのは、第一小学校はそれほど急がなくても良いのではないかということと、あとは、オンラインでもやれるのではということも含まれているのではないかと思います。先ほどお話ししたように、オンラインは良さもありますが、デメリットがあります。テレビの世界で交流していく、小学校においては出来るだけ仲間と直接触れ合うことが大事かと思います。それと、多様な価値観の方と議論をすること、そういう場がだんだん失われていくことが第一小学校ではみられます。</p> <p>2枚目の資料でもあったように、これから先、増える見込みが無いとすれば、そういう学ぶ機会が、この地区だからこそ失われる。例えばですが、金沢だったら、そういうチャンスは子どもたちにいっぱいありますけれども、</p>

宝達志水町に住んでいると協働学習が薄れると。そういった地区にはしたくないという思いです。

●質問

大海小学校のPTAと話したが、統合については、かほく市では絶対にしないと、そうなっていると。大海小学校は、かほく市で一番少ないのかな。

○回答（教育長）

金津小学校の方が小さいかもしれません。

●質問

でも、そういう話は全くでないと、何故かと言ったら地域で愛し合って、そこに小学校があるからいいと思っていると。決まったこと言っても駄目なのだけれども、そういう所もあるので、もう少し、他にも目を向けて、もうちょっと考えて欲しいなと思っています。

○回答（教育長）

私も以前、金津小学校に勤めており、あの地区も児童数が100人を切ったりして、ところが、その数がずっと維持できる環境で、そんなに大きくは減っていかないと聞いております。

●質問

そんなことはないのでは。

○回答（教育長）

令和何年度に複式が入る。向こうではそんな減り方はしていないと聞いています。実際に、私もそこへ勤めており、そういう話も出ていたのですが、学びについては維持できるという判断でした。

説明が足りないかもしれませんが、具体的な資料が手元にないので。

●質問

統合した時に、この小学校はどうなるのでしょうか。

○回答（町長）

校舎などの建物については、避難所の機能もあります。防災の観点からも体育館であったり、ランチルームもきれいですし、使えるものは元の機能であったり、校舎も含めて地域の皆さまのシンボルとしての第一小学校が、皆さんに親しまれる中で残っていくことが可能であれば、そのような何らかの形で、これから先、具体的なことは考えていくのですけれども、残していければ、やっていきたいとも思っています。

一方で、設備等も大分傷んだりとか、そんな事情もありますので、利用できる建物かどうか、設備かどうか、そんなこともよく考えて、進めていきたいと思っておりますし、また、地域の皆さんには、今後進めて行く際には、丁寧にご説明したい。ご意見を伺ったりしながら、進めていきたいと考えております。

●質問

統合して38人とかになるが、2クラスになる人数はどうなっているのですか。

○回答（学校教育課長）

現段階では、1年生が35人、2年生からは40人学級になっていますが、文科省の方も、段階的に1年ずつ、2年、3年、4年生と35人学級にしていき、7年度には6年生まで35人学級。すなわち、36人になったその学年は2クラスになることとなります。ただ、6年生は、7年度にならないとしないので、来年36人であっても6年生は1クラスとなります。

段階的に2年生から36人を超えたら2クラスという流れです。

○回答（教育長）

学級の規模について付け加えて、今ほど文科省の規定とありましたけれども、それプラス石川県が独自に学級の定数を決めています。それが、4年生まではどちらかを選択できます。35人学級にするか、加配の先生を1人いただくか、そういう選択をしています。多くの学校は35人学級を要望しています。それから中学1年生もどちらを選ぶか選択できるようになっています。

今ほど話があったように、令和7年度には、文科省の言っているのは全部35人学級にしていくと聞いています。

●質問

令和7年度の6年生は38人になっていますが、これは2クラスになるのでしょうか。

○回答（学校教育課長）

2クラスになる予定です。

●質問

やっと小学校の合併が、うちの町でも動き出したのかなという感じでみえています。以前、一旦合併がストップして、町長が当選されて一番当初の予定よりはちょっと足踏みした感じはあるのですが、その時に町長に質問した時には、少人数クラスの方が子どもたち1人1人を先生がきめ細かく見られ

て、目が届くと。私の両親が学校の先生で、複式学級は大反対という意見を聞いていたのですけれども、何を聞きたいかと言うと、2クラスになるというのが1つ。それと、1クラスの数も増えてくるので、増えるメリットを最大限に活かしていただきたいし、一方で、今、1人の先生が見る人数が少なく済んでいるので、人数が少ないメリットもあると思っています。今月、学校の先生に意見をあげたら、即日動いてくれたという事案があり、そこは大変感謝しているのですけれども、こういうことが小学校で出来るのかは分かりませんが、例えば人数が増えたことによって、副担を置くとか、今までのメリットも活かしつつ、多人数のメリットも活かしていただきたいと思います。

○回答（教育長）

統廃合をして、子どもたちにとって、より丁寧な指導が出来なくなったら、それは統廃合をした意味がなくなりますので、できる限り手立てをしていきたい。ただ、例えば複式が入って来ますと、単純にいうと教員2人引き上げとかがおきる可能性もあります。1人ではなくて、2人引き上げとか、色々な条件があります。

本町では統廃合をした時に、人数が増えた分は加配の要求も出来るようになってきますので、出来るだけそういうことの無いように、子どもたちに今まで以上に手厚い指導が出来るようにしていかなければいけないと思っています。

そのために、統廃合が3年8ヶ月後となった時に、それ以前から各校の交流を増やして行く。明日から突然新しい学校へ行きますではなくて、その前に、この地区では3校の交流、同じ学年の交流とか、オンラインもコロナの関係で、そういうICT環境は整備されておりますので、そういったことも考えて、子どもたちの心のケアも考えながら進めて行きたいと思っていますところでは。

●質問

教育長から、統廃合された学校の話がありましたが、どうしても相見小学校へ行くと、変わると、説明はされたが、どうしても他の学校へ行くだけになる。一番簡単なのは、新しく学校を建てれば、みんな素直に新しい学校へ行くとということになると思いますが、新しい学校を建てるという考えはありませんか。

○回答（教育長）

色々な検討をさせていただきました。今ある小学校を5校とも残す、3校にする、2校にする、あるいは全く関係なく1校にするということも考えましたが、まず、1校にした場合、子どもたちの通学時間について課題が出てきます。それから、どこの場所に建てるかの課題もあります。今の現状より

もさらに統廃合のスタートが遅れます。すると、宝達小学校はこのままでいくと来年度から複式が入ってきます。そういう状態の学校が増えてくる恐れがあります。

なかなか地域の学校になり難いというご心配は分かります。そういう話をよく聞きますけれども、新しい地域の学校として、みんなで環境整備をできないかと考えております。例えば、志雄小学校は随分前に5校を1校にした学校です。その時は、やはり統廃合をしたら自分たちの学校ではないという話も、年配の方からはお聞きしましたが、子どもたちは非常に馴染むのが早く、今はもう志雄小学校という地域で動いております。それには、どれくらいかかったかは分かりませんが、そういうことを考えながら、ここが無くなった。というのではなくて、同じ地域の学校として成立するように、何とか私たち大人が力を合わせながら、知恵を出しながらいけたらいいなと思っています。

●質問

要望になりますが、通学の件で、バス通学になるかと思いますが、私は、小さい子は歩いたり、多少の雨風は傘を差して行く、そういうことが大事だと思います。家のすぐ近くから車で往復するというのは、一番元気な時ですから、多少歩いたり、走ったりすることが大事だと思います。

それで、どこから乗ることになるのかは分からないのですが、多少、子どもたちは歩かせるような、例えばこの学校へ一旦集まってバスで乗って行くとか、家の近くから車で往復っていうのもちょっと、歩かせて運動ということも考えてもらえたらと思います。

○回答（教育長）

私どもとしても、小学校というのは、出来れば歩いて通学出来る距離が最善だと思います。しかし、中々それが色々な条件で難しいので、私も今お話があったように、子どもたちは出来るだけ歩く。そしてそこからバスに乗って移動するということを考えています。それが、どんな形になるのかは各部会で詰めていくと、地域のことを分かっているのは、皆さんが一番分かっているでしょうから、バスの所まで集まって、それから乗って行くと、出来るだけ歩く距離を伸ばしていただければ有り難いです。ここから相見まで歩くとなると結構ありますし、安全性もあるので、その辺は皆さんと共に検討していければと思っています。

●質問

お願いします。中学校に続いて小学校、自分の母校が無くなるのは凄くさみしいです。ただ、数字を見てみると、学び合いというところで、数字的に厳しいところがあるのかと、バスケットをしたり、サッカーをしたりという時に人数が足りないなと思って見えています。

ですので、動き出したからには、教育長の話にあった、統合して良かったと言えるように進めていただけたらと思います。近隣の統合の状況から、色々な情報を集めていただいて、宝達中学校が統合する時は、交流もされていたし、非常に統合がスムーズにいったように感じています。小学校の統合でも、色々な情報を集めてもらって、より良い統合に進めていただけたらと思います。お願いします。

○回答（教育長）

今、話がありましたように、統合して子どもたちにとって良かったなということ、皆さんと共にアイデア、知恵を出し合っていかなければならないと思っています。ただ、減ったから統合ということではなく、子どもたちの学びを考えた統合を準備していきたいと考えています。

○（学校教育課長）

他会場で、制服についての質問がありました。

制服については、準備委員会で決定しましたら、その段階で、新たに入学されるお子さんは新しい制服となります。今まで使っている制服は、すぐに換えるというのではなくてそのまま使っていて、買い換えの時に新しくしていただければということです。ですから統合になった時には、3校あるので3種類、または新しい制服の4種類の制服が混ざった状態で何年間かは学習が進められるという案もあります。

○（教育長）

まだまだ質問等はあるのかと思いますが、町のホームページに統廃合のページを作っておりますので、そこへご意見をいただければ返信をさせていただくとか、返信は要らないから意見だけということも出来るので、そこへ入力していただければと思います。

質疑応答終了